

# 女性活躍推進のための連携事業【長野県】

## 地域の実情と課題

- ◇長野県では、女性の就業率は高いものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は、全国で5番目に低い。(平成24年就業構造基本調査)
- ◇固定的な性別役割分担意識に賛成する割合について平成21年度と平成26年度を比較すると、20代で男女とも増加している。(男女共同参画に関する県民意識調査)
- ◇仕事と家庭生活の両立支援に併せ、女性が就業を継続しつつ、将来のキャリアプランを描き、キャリアアップしていける取組が必要である。

## 事業の特徴

- ◇大学生が長野県女性活躍推進会議構成団体の所属企業・団体等で活躍している女性10名を取材、紹介する動画及びパンフレットを作成することで、女性の職業生活における活躍への学生の理解促進、ライフイベントを見据えた職業選択の実現、男女共同参画意識の向上等が期待される。
- ◇また、参加した学生自身からの情報発信を行うことにより、従来の啓発事業等への参加が少ない若年層へも効果的な情報発信ができる。

## 事業の効果

- ◇事業に参加した学生へのアンケート調査では、参加学生全員がこの取組により、女性の活躍について興味・関心が高まったと回答しており、「自分が思っていた以上に女性が社会に出るチャンスがあると思った」(女性)などの感想もあり、ロールモデルとなる女性との対話による意識の変化が見られた。
- ◇目標「女性ロールモデルの広報サイトアクセス数」:1,000件(H29)  
女性ロールモデルの広報サイトアクセス数については、H29年3月末時点で793件となっており、より多くの県民に周知する取組が必要である。

## 目的・目標

- ◇経済団体、教育機関等と連携し、女性が将来のキャリアプランを描き、様々な分野で活躍するために、ロールモデル(目指したいと思うモデル・存在)の普及を促進し、女性が活躍する豊かで活力ある地域社会づくりへの機運を高める。
- ◇目標
  - ・企業の課長相当職以上に占める女性の割合12.2%(H26.10)⇒15%(H32)
  - ・女性ロールモデルの広報動画等サイトアクセス数 1,000件(H29) 等

## 連携団体

『長野県女性活躍推進会議』 (構成団体:17団体)

長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県農業協同組合中央会、長野県森林組合連合会、長野県建設産業団体連合会、高等教育コンソーシアム信州、長野県私立短期大学協会、長野県男女共同参画推進県民会議、長野県連合婦人会、長野労働局、県市長会、県町村会、長野県、長野県教育委員会

## 今後の課題

- ◇本事業で作成したパンフレット等を研修や啓発イベント等で積極的に活用するとともに、県ホームページの周知も継続して取り組む。
- ◇就業状況について、女性は男性に比べキャリアアップにつながる配置や研修への参加が少なく、結果として、管理的職業従事者への登用が少なくなっている。
- ◇今後は、企業等への働きかけとともに、女性自身の意欲向上のため、女性リーダー育成に向けた学びの場づくりや多世代、異業種の女性間の交流促進など、女性をエンパワーメントする支援が必要である。

# 「ながの」でイキイキとはたらく女性に聞いてみました 学生が取材・紹介する、働く女性のロールモデル

## 【目的】

固定的な性別役割分担意識の解消を図り、女性の職業生活における活躍を推進するため、経済団体、労働団体、教育機関等と連携して、学生が様々な分野で活躍している女性を取材、紹介し、女性のロールモデル（目指したいと思うモデル、存在）の普及促進を図る。

## 【取材対象者】

県内で活躍している女性10名

（林業、建設業、製造業、運輸業、サービス業等で活躍する女性）

## 【取材者】

県内大学 学生16名

- ・学生の皆さんは、取材に関するレクチャーを受けた上で、自ら質問を考え、取材を行いました。
- ・パンフレットの原稿については、学生の皆さんが内容をまとめ作成しました。
- ・パンフレットの大きさ、デザイン等についても、一般の方が手に取りやすいよう学生の皆さんの視点を活かし、作成しました。

## 【成果物】

◆パンフレット 5,000部 印刷

- ・「長野県女性活躍推進会議」構成団体、市町村等に配布
- ・イベント等で活用



◆動画

県ホームページに順次掲載



## 「取材した学生たちの声」

- ・女性が輝ける社会の実現には、周りの理解と協力が不可欠だと思いました。（男性）
- ・自分と同じ年の方が、こんなにも色々考えて日々お仕事を頑張っているのだなと思い、私も負けないように頑張ろうと力を貰ったような気がしました。（女性）
- ・仕事をしながらも、私生活も大事にし、毎日いきいきと暮らすことに魅力を感じました。（男性）

